都市計画税の使いみちについて

都市計画税は、街路事業や下水道事業などの都市計画事業に要する費用に充てるための目的税です。

下の表のように、街路事業や下水道事業などのほか、これらを実施するために借り入れた地方債（市の借入金）の償還（返済）にも使われています。

なお、都市計画事業の財源には、国・県支出金や地方債のほか、都市計画税以外の市税などの一般財源も使われています。

都市計画税の用途の状況（平成28年度決算）

区 分		決 算 額(千円)	構成比(%)
事業費等内訳	街路事業	793,729	5.6
	公園事業	45,940	0.3
	下水道事業	812,141	5.7
	市街地開発事業	8,170,610	57.3
	地方債償還額	4,443,759	31.1
事業費合計		14,266,179	100.0
財源内訳	地方債	4,711,200	33.0
	国・県支出金	3,662,089	25.7
	負担金その他	65	0.0
	都市計画税	3,343,042	23.4
	市税など一般財源	2,549,783	17.9
財源合計		14,266,179	100.0